

大分県

1. 商品名等

商品名	つくくんのおやつ あまなっつぱい	
商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)	
	<p>大分県津久見市の特産物の一つとして甘夏(津久見が原産地)がありますが、甘夏を栽培する専業農家が減少しています。</p> <p>そこで商品開発(2年生)の授業において、津久見の特産品である甘夏の認知度向上と、津久見定番のお土産を目指して、甘夏を使用した商品開発を企画しました。</p> <p>子どもから高齢の方まで幅広い世代でご愛顧いただけるよう、おいしさ、食べやすさ、見た目、ネーミング、パッケージデザイン等細部にまでこだわりました。</p>	

2. 学校紹介

学校名	大分県立津久見高等学校	電話	0972-82-4126
住所	大分県津久見市大字津久見 3485 番地	F A X	0972-82-4128
担当者	森 浩 三	塩手 利浩	
U R L	http://kou.oita-ed.jp/tukumi/		
E-mail	a32450@oen.ed.jp		

大分県立津久見高等学校は、平成 23 年に旧津久見高校ほか 2 校が発展的に統合し、同年 10 月 1 日に、普通科、生産機械科、電気電子科、会計システム科、総合ビジネス科の 5 学科を設置する学校として誕生しました。

商業科として、会計システム科、総合ビジネス科の 2 つの小学科を設置し、進学・就職と幅広い商業の進路に対応すべく取り組んでいます。また本校では総合選択制を導入しており、各科の特徴的な科目を横断的に学習でき、生徒の多様な進路ニーズにも対応しています。

商業の実践的な取り組みを行う「高校生ブランド つくみ蔵」で、授業において販売実習や商品知識を得るための製造体験実習、接客マナー、仕入計画・販売計画の策定、販売促進のための活動など地域の方との交流をとおして実学としての学びを深めています。

3. 実施科目等

科目名	商品開発	単位数	2 単位
対象生徒	第 2 学年総合ビジネス科選択者	担当教員数	1 名

4. 予算関係(費用)

津久見高校振興協議会の予算から開発費・包装紙代等(約 10 万円)を計上し、初回の出荷(100 箱)に対応しました。初回以降は利益よりランニングコスト(包装紙代・広告費等)を捻出する予定です。

5. 開発経緯等

- 4月中旬 授業において開発商品のベースとなる素材を決定
地域の課題を踏まえ、津久見特産の甘夏を選択
- 5/26(金) 宗農園での甘夏選別作業 箱詰め作業 出荷作業 (商業調査部 ボランティア部)
- 6/21(水) 外部講師 (株式会社コラージュ社長) による講義
講義内容「製品化・商品が出来上がるまで」
・魅力ある商品にするには? 仕様の決定について 等
- 6月下旬 仕様の決定(3つを選定) 焼き菓子 饅頭 ダックワーズ
- 7/ 5(水) 試作品3つの試食
①甘夏ジャムのガレット ②甘夏饅頭 ③甘夏とキャラメルのと洋菓子
試食者 総合ビジネス科3年および商品開発選択者2年生
意見感想・改良点を送付(順位付けする) 1位 焼き菓子 仕様にパイを入れる
- 7月~8月 コラージュシェフとの打合せ(開発商品の方向性を3つに絞る) スケジュール調整 等
- 9/ 6(水) 試作品試食 (3つ) A パイ生地(中身くるみ入り餡) B チーズ風味(中身白餡)
C ダックワーズ(中身甘夏ジャム)
※試食後のグループでの協議により「A」に決定
- 9/13(水) シェフによる製造体験実習(調理室にて) パイ生地製作 餡をつめてオーブンで焼く
- 10/25(水) 外部講師コラージュシェフによる講義(シェフ・社長 来校)
講義内容「ネーミングの重要性について」 パッケージデザインを考える
- 10月下旬~11月中旬
新商品ネーミングの決定 ラベル(パッケージ用シールのデザイン作成)
- 11月下旬~パッケージデザインの作成(包装紙)
発売用案内チラシ作成
- 1月中旬 包装紙完成:津久見市長へ新商品完成の報告(商工観光課等へ挨拶)
企画立案:工業の生産機械科と連携し、ご購入されたお客様先着50名様へプレゼント
する「つくくんキーホルダー」の製作開始(商業がプロデュース)
- 1月28日(日) 津久見市民会館での津久見高校同窓会総会にて商品デビュー(販売開始)

6. 販売形態・期間

有
・
無

津久見市内の有限会社第一文具、つくみマルシェ、ウミエールつくみの3店舗で販売中です。
大分市内や道の駅など販路拡大を検討中です。
期間については、津久見の定番のお土産を目指して開発していますので、ライフサイクルの長い商品として取り組んでまいります。

7. 協力者等

有
・
無

株式会社コラージュ(スイーツミノリカ) (福岡県大野城市)
有限会社第一文具店(津久見市)
宗農園(津久見市甘夏農園)
津久見市役所(商工観光課) 津久見商工会議所

8. 商標登録の有無

有
・
無

現在検討中

9. 今後の課題・展望等

津久見市内の甘夏農家の衰退を抑制するための取り組みとして、甘夏のPRをはじめ、商品を津久見市内だけではなく県内、九州内と販路を拡大するための販売促進活動や、甘夏を使用した商品の第2弾、第3弾の開発が課題としてあげられます。